



いろいろな体験をしてみよう!



見る



触れる

年少・年中は6月9日
年長は10日、**東山動物園**に出かけました。
さて、どんな動物に出会えたのかな? 耳を澄ますと遠くから動物たちの鳴き声が聞こえてきます。
何と言っても一番人気はゾウ/子どもたちも大好きです。ゾウの館で、等身大のゾウの足を見つめました。その大きさに子どもたちもビックリ/ちよっと触ってみよう...
どんな感じ?

試す



六月とても良い天気。まさに**プール日**のある一日、体操講師の先生による**プール指導**が行われました。
水の中を、みんなで汽車を作って歩いたり、水の太鼓を叩いてバシャバシャしたり、講師の先生の作る**トンネル**をくぐったり、色々な水遊びをしました。
さあ、**トンネル**がどんどん低くなりますよ!
くぐれるかなあ?

話す



年少・黄組は、6月6日**お店屋さんごっこ**、年中・赤組は、**レストランごっこ**をして遊びました。
年少のお店屋さんにはどんなものが売られているのかな? まあ、おいしい**アイスクリーム**ひとつ下さい!
はい、**百円です!** ありがとうごさいます!
すごい! 上手にアイスを買うことができましたね!



春に植えた**夏野菜**の苗がどんどん大きくなって収穫の時期を迎えました。
こんなに小さかった苗がこんなに大きくなってコーンなどに立派なきゅうりが出ました。
こんなに大きなきゅうりになったよ! みてみて!

育てる



園長だより

感性を磨く

先日、全盲の方のトレーニング場面をテレビで視ました。『エコーロケーション』と言われるもので、自分から何かを使ってクリック音を出し、対象物にぶつかった時の反響音、エコーを聞き分ける能力を育てるのです。

千人以上のトレーナーをして、自身も全盲のポアン・ルイズさんは、とびきりの能力で木の材質や太さまでわかります。

テレビの主役は秋山里奈さん(ロンドンパラリンピック競泳金メダリスト)で、ポアンさんの指導を受け、空いているドアがわかったり、建物の構造や大きさ、室内の配置がわかってきます。元々これは、コウモリ、イルカ、クジラ等が声(音)を出して相手の場所を把握したり、仲間で行動するための本能知恵から生まれました。

また、驚くべきことに、ポアンさんの脳はエコーロケーションをする、本来、目の見える人に反応する視覚野がよく働いているのです。正に「耳で見る」世界です。ポアンさんは「脳は努力すればするほど磨かれる、筋肉のようなものだよ」と言っています。

すべての環境をダイレクトにインプットできる幼児期は、右脳がとてよよくはたらきます。見て、触れて感じたことを、試し、アウトプットする感動体験は、お子様の脳の筋トレなのです。そして心の豊かさにつながります。
夏休みの体験で感性を磨きましよう!

園長 岡田勝彦

